

協友

デジタルコラトップアクタラ[®]

箱粒剤

NEW
高密度は種にも
使用可能！

箱処理1回で、
葉いもちから穂いもちまで*。

*ただし、発生状況により、穂いもち防除が必要な場合もあります。

省力化に貢献、安心して安心です。



葉いもち



穂いもち



イネミスゾウムシ



イネドロオイムシ



ニカメイチュウ



トビイロウンカ



ツマグロヨコバイ



イネクロカメムシ

お得な
3kg入

育苗箱60箱分



1kg入



3kg入

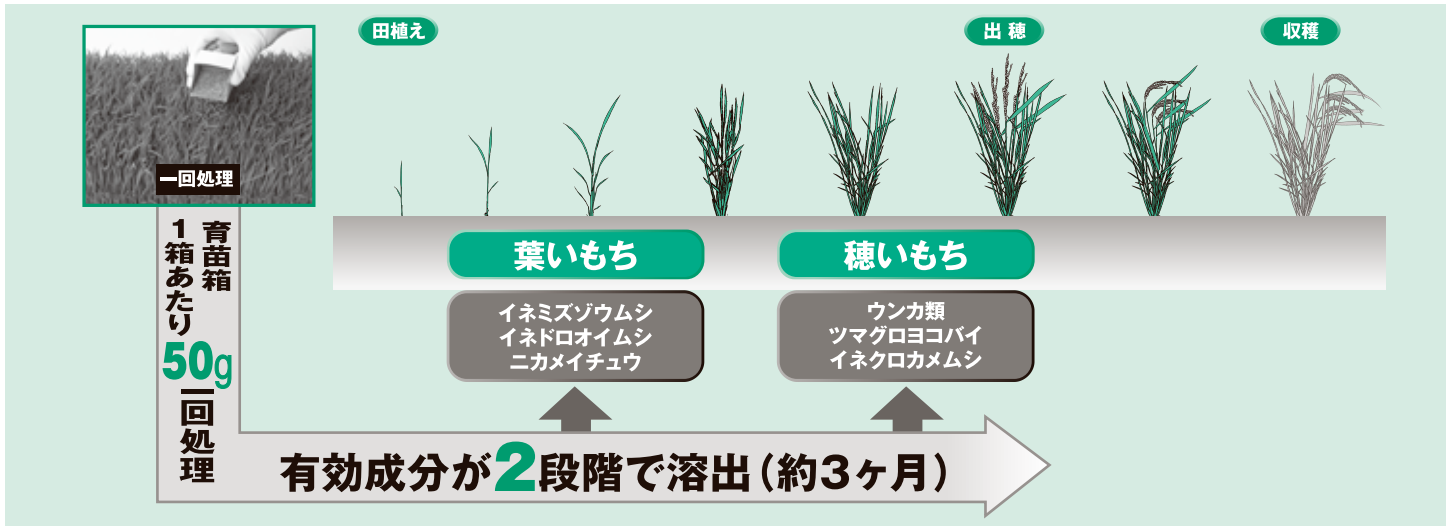
協友アグリ株式会社

®はシンジェンタ社の登録商標

協友 デジタルコラトップアクタラ[®] 箱粒剤

農林水産省登録 第24003号 有効成分：チアメトキサム…2.0% ピロキロン…12.0% 毒物及び劇物取締法：非該当

- 優れた殺虫成分が**イネミズゾウムシ、イネドロオウムシ、ニカメイチュウ、ウンカ類、ツマグロヨコバイ、イネクロカメムシ**に安定した効果を発揮。
- ヤゴなどの水生動物**に対しても、安全性が確認されており、**稲にも環境にもやさしい剤**です。
- 長い守備範囲により、**箱処理一回で葉いもちから穂いもちまでカバー**します。
(ただし、発生状況により、穂いもち防除が必要な場合があります。)



※ただし、発生状況により、穂いもち防除が必要な場合があります。

2021年11月現在

適用病害虫と使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	チアメトキサムを含む農業の総使用回数	ピロキロンを含む農業の総使用回数
稲 (箱育苗)	ウンカ類 ツマグロヨコバイ イネミズゾウムシ イネドロオウムシ いもち病	育苗箱 (30×60×3cm、使用土壌約5ℓ) 1箱当り50g 高密度には種する場合は、1kg/10a 育苗箱 (30×60×3cm、使用土壌約5ℓ) 1箱当り50~100g	移植前3日 ~ 移植当日	1回	育苗箱中の苗の上から均一に散布する	3回以内 (移植時までの処理は1回以内、 本田では2回以内)	3回以内 (移植時までの処理は1回以内、 本田では2回以内)
	イネクロカメムシ ニカメイチュウ	育苗箱 (30×60×3cm、使用土壌約5ℓ) 1箱当り50g 高密度には種する場合は、1kg/10a 育苗箱 (30×60×3cm、使用土壌約5ℓ) 1箱当り50~100g	移植当日				
稲	いもち病 イネミズゾウムシ イネドロオウムシ	1kg/10a	移植時		側条施用	3回以内 (直播での場合は種時又は移植時までの 処理は1回以内、本田では2回以内)	3回以内 (直播での場合は種時又は移植時までの 処理は1回以内、本田では2回以内)

使用上の注意事項

- 使用量に合わせて秤量し、使いきってください。
- 育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5ℓ)1箱当りに乾粒として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整してください。
- 移植当日に使用する場合は、育苗箱の上から均一に散布し、葉に付着した薬剤を払い落とし、軽く散水して田植え機にかけて移植してください。移植1~3日前に使用する場合には、散布後通常の管理を移植日まで行ってください。
- 移植時側条施用に使用する場合は、専用の移植同時施用機を用いてください。
- 育苗箱の土壌表面が乾燥して、苗を田植え機にのせる際、薬剤落下のおそれがある場合は散布後灌水してください。
- 稲苗の葉が濡れている場合は、葉についている露を払い落としてから薬剤を散布し、軽く散水してください。
- 軟弱徒長苗、むれ苗等、苗の生育が不調な場合には、薬害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。
- 本剤処理により、時に生育初期の葉に先枯れ等の薬害を生じることがあるので、所定の使用量、使用時期、使用方法を守ってください。
- 本田の整地が不均整な場合は、薬害を生じやすいので代かきは、丁寧にしない、移植後田面が露出しないように注意してください。
- 移植後、少なくとも3~4日間は湛水状態を保ち、落水、かけ流しはしないでください。なお、漏水の多い水田での使用はさけてください。
- 移植後高温、あるいは低温による生育不良等が予想される場合には、薬害が助長されるおそれがあるので使用をさけてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意してください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 使用後の空袋は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に食品と区別し、密封して保管してください。また使い残した薬剤も密閉して同様に保管してください。

※「箱まきちゃん」等の田植え同時箱施用剤散布機を使用する場合は、使用前にダイヤル調整等を行い本剤の規定薬量が散布される事を必ず確認してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。